

こがゆ 康弘

民主フォーラム横浜市会議員団 所属

市政報告

山市制 4 年、公約は実現されたのか？

超行動派。

- ・ 山市市長の公約を検証
- ・ 中学校給食のあり方を問う

Check!

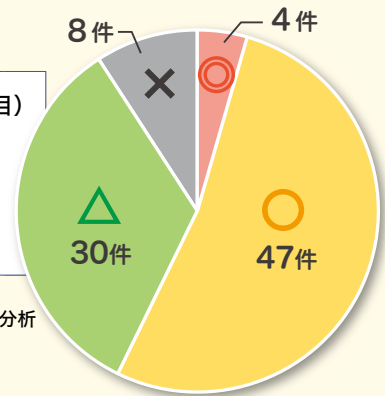
検証！山市市長の 4 年前の公約はどうなったか？

山市市長が市政を担って 4 年。任期の終わりが近づく中、8 月 3 日（日）には横浜市長選挙が行われます。そこで今回は、選挙時に掲げた公約がどれだけ実現されたのか、市民生活に関わる政策を中心に、客観的なデータと進捗状況をもとに検証しました。

公約評価まとめ

- ◎ 達成：4 件（計 89 項目）
- 進行中：47 件
- △ 一部前進（制度整備は道半ば）：30 件
- × 実施されていない：8 件

※市長ホームページ掲載の政策 89 項目について
これまでの実績や市への聞き取り等に基づき独自集計して分析



「3つのゼロ」と重点政策はどうだったか？（一部抜粋）

公約	評価	理由
3つのゼロ 子どもの医療費ゼロ	◎	2023 年 8 月から中 3 までの無償化を実現（他都市は既に多くが 18 才まで）
出産費用ゼロ（基礎的費用）	△	2024 年から市独自に 9 万円上乘せ助成、自己負担軽減にはつながっている
敬老バス自己負担ゼロ（75 歳以上）	×	実現せず。但し、75 歳以上の免許返納者への 3 年間無償交付は実施予定
待機児童・保留児童の解消、病児保育の充実	△	2025 年 4 月待機児童ゼロ達成も保留児童は 1511 人 病児保育枠は拡大傾向
中学校給食の全員実施	○	2026 年度実施を目標に準備中だが課題あり（※裏面で特集します）
認知症やがんになっても安心の街づくり	△	認知症施策・がん検診支援を強化。制度的充実は今後の課題

その他、注目政策はどうだったか？（一部抜粋）

公約	評価	理由
DV・虐待対策	○	相談体制強化・職員増員
防災拠点整備	○	体育館への空調設置・トイレ洋式化の前倒し
子どものかかりつけ医制度・二人主治医制の導入	×	現状導入予定なし
公契約条例などの制度整備	×	条例制定未実施、検討議論に至っていない
女性雇用の中小企業に補助金支給	×	実施されていない



こがゆの考え

公約は、市民との約束です。市長としてどこまで取り組んだか？実現できたか？を常に確認するとともに、今の市民の暮らしと行政の各施策の方向性にずれはないか、現場の声に耳を傾けているか。こうした点を重視して今後の様々な判断材料としていきたいと考えます。



中学校給食、横浜はこのままでいいの？～大阪市の実践から見た「できる理由」～

先月、大阪市の温かくておいしい中学校給食の現場を視察しました。同じ政令指定都市であり、中学校数も大阪市130校、横浜市144校と大差はありませんが、**給食の方式には大きな違い**があります。大阪市は平成25年にデリバリー方式で始めたものの、生徒の不評や残食の多さを受けて、平成28年に学校調理方式（自校調理方式＋親子式）へと転換しました。なぜ横浜市では同じような改革が進まないのか——。その違いとヒントを現地で感じてきました。

● 大阪市と横浜市の中学校給食、ここが違う！

	横浜市	大阪市
給食方式	デリバリー方式 (業者がお弁当箱に入れて配達)	自校調理式(約2割) ＋親子式(近隣小学校で調理:約8割)
給食開始	R8年度から全校で全ての生徒に デリバリー給食開始予定	H25年デリバリー方式→H28年から 全校自校調理式、又は親子式へ切替
残食率	残食率平均18.3%、給食への異物混入 264件(R5.4～12月)もの報告あり	残食率が大幅に減少(20%→5%)、 教室配膳のため個々に量を調整できる

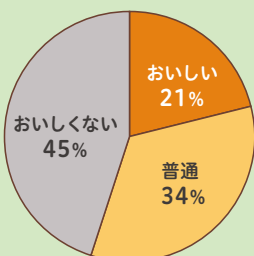


大阪市内の中学校で
実際にいただいた給食
温かく美味しかったです！

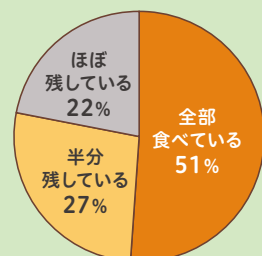
● 大阪市の中学校給食に関する中学生へのアンケート調査(H30年実施) 出典: 大阪市教育局

デリバリー方式 実施校対象

Q.1 おいしいですか。

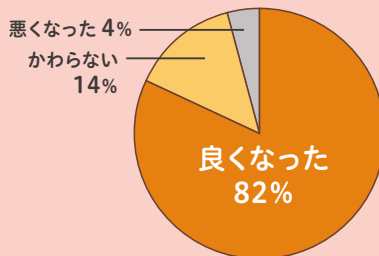


Q.2 給食を残さずに、全部食べていますか。

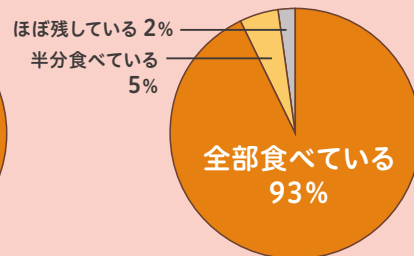


親子方式へ移行校対象

Q.1 デリバリー方式の給食を食べていた時と比べて、現在の給食をどう思いますか。



Q.2 給食を残さずに、全部食べていますか。



こがゆの考え

横浜市でもようやく中学校の全員給食が実現します。しかし、市長公約で掲げていた内容（表面）をとにかく早く実現することを優先させているため、この提供方式には様々な課題があります。本来は、生徒が本当に満足する給食（温かさ・食育）の提供が優先されるべきです。今後も全員給食の検証を行っていくとともに、**こどもファーストの視点でより良い制度の実現**に取り組んでまいります。

今回も市長に質問しました！
(今期の質問回数 5回目！)

5月23日
第2回定例会議案
関連質疑

主な質問内容

- ① 特定扶養控除の年収上限引き上げについて
- ② 万騎が原小学校建替工事について
- ③ 事務処理ミス等を全庁的な再発防止や業務改善につなげる仕組み など



こがゆ 康弘 議員



山中 竹春 市長

YouTube **こがゆチャンネル**で質疑の動画を配信予定！ (ご意見等もぜひお寄せください)



こがゆ康弘事務所



〒241-0821
横浜市旭区二俣川 1-5
電話 / FAX : 045-366-9381
MAIL : info@kogayu.net
http://www.kogayu.net

〈HPはこちら〉



是非ご覧ください！

- ◆昭和42年 横浜市 生まれ
- ◆早稲田大学大学院理工学研究科(修士課程)を修了
- ◆民間企業に13年間勤務
- ◆平成18年 横浜市議員 初当選(現在6期目)
- ◆国民民主党・無所属の会 横浜市議員団 団長
- ◆脱炭素・GREEN×EXPO推進・みどり環境・資源循環委員会/減災対策推進特別委員会
- ◆国民民主党神奈川県総支部連合会 代表



横浜市議員 (旭区選出) **こがゆ 康弘**